カガクでネガイをカナエル会社

ドマライト®

土間用／防湿・断熱材

（ポリフィルム付カネライトフォーム）

優れた防湿・断熱効果　**大幅な工期短縮が可能**

カネライトフォームは建材トップランナー制度対象製品（区分名:押出法ポリスチレンフォーム断熱材）です

建材トップランナー制度とは

経済産業省 資源エネルギー庁が、製品の性能をさらに向上させるように目標値を設定し、その達成を求める制度です。

断熱材では、押出法ポリスチレンフォーム断熱材、グラスウール断熱材、ロックウール断熱材、硬質ウレタンフォーム断熱材の4種類が対象となっています。押出法ポリスチレンフォーム断熱材の2030年度目標基準値は、熱伝導率0.03036［W/（m･K）］と定められています。

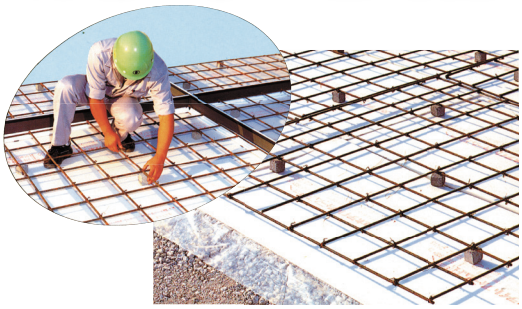
kaneka

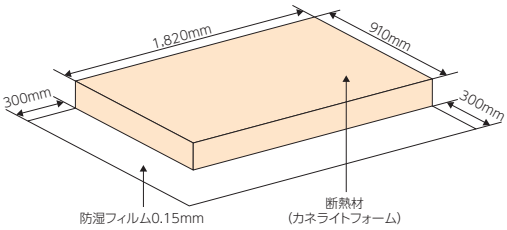
断熱材と防湿フィルムを一体化。現場工事の省力化。

■ドマライト®の規格

項　目　品　種	ドマライトスーパーE-Ⅰ	ドマライトスーパーE-Ⅱ	ドマライトスーパーE-Ⅲ
カネライトフォームのグレード	スーパーE-Ⅰ	スーパーE-Ⅱ	スーパーE-Ⅲ
製品の厚さ(mm)	20・25・30・40・50・100	25・30・50	20・25・30・35・40・45・50・60・65・75・90・100
幅　(mm)	910		
長　さ(mm)	1,820		
防湿フィルム(mm)	0.15		
防湿フィルムの重ねしろ	長手・短手の各一辺(300mm)		

・一部、販売地域限定商品や受注生産品がございます。
　また、表記以外のサイズもございますのでご相談ください。



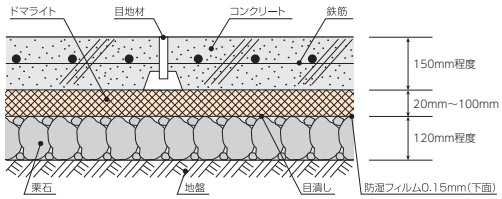


■カネライトフォーム®の物性値

JIS A 9511 記号 / JIS A 9521 記号		XPS1bC	XPS2bA	XPS3bA	試　験　法
項　目	単　位	スーパーE-Ⅰ	スーパーE-Ⅱ	スーパーE-Ⅲ	
密　度	kg/m³	20以上	25以上	25以上	JIS A 9521
熱伝導率	W/(m・K)	0.036以下	0.034以下	0.028以下	JIS A 9521
圧縮強さ	N/cm²	20以上	20以上	20以上	JIS A 9521
曲げ強さ	N/cm²	20以上	20以上	25以上	JIS A 9521
吸水量	g/100cm²	0.01以下	0.01以下	0.01以下	JIS A 9521
透湿係数	ng/(m²・s・Pa)	145以下	145以下	145以下	JIS A 9521(厚さ:25mm)
燃焼性	−	合　格	合　格	合　格	JIS A 9521
ホルムアルデヒド放散区分	等　級	F☆☆☆☆			JIS A 9521

・燃焼性の規格は「3秒以内に炎が消えて、残じんがなく、
　かつ燃焼限界指示線を越えて燃焼しない」ことです。

■施工要領図



ドマライト®取扱上の注意事項

■火気注意
火気に接触すると燃えます。燃えると黒煙を発生します。また、発泡剤として可燃性ガスを使用しています。発泡剤は発泡成形後も製品内に一部残留し、徐々に逸散しますが、発泡剤は空気よりも重く、溝やピットなど掘り下げたところや閉鎖的な空間に滞留しやすい性質を持っています。
発泡剤の濃度が爆発下限界を超えた状態で火源に接した場合、燃焼や爆発を起こす可能性が高くなります。従って輸送・保管・施工に際しては、火気と換気に十分注意してください。特に付近で溶接、溶断といった火気を使用する際は、火花等があたらないよう確実に養生するとともに適切に換気してください。

■紫外線注意
直射日光に長時間(2～3日以上)さらすと徐々に表面から変色・劣化し、接着不良、厚さ減少等の原因になりますので、保管にあたっては養生シートで覆い施工後は仕上げを速やかに行ってください。

■有機溶剤注意
アルコール系以外の有機溶剤・石油類には侵されますので、使用接着剤・塗料の選択又、木造住宅の防腐・防蟻薬剤の選定及び、使用方法についても事前にそれらのメーカーにお問い合わせください。溶剤を使って作業する場合は十分換気し、火気を使用しないでください。

■割れ踏み抜き注意
局部荷重や衝撃には弱く割れやすい材料です。下地の無い箇所には乗らないでください。根太やたる木の上を歩いてください。

■高温注意
使用温度は70℃以下です。70℃を超えると徐々に変形し始めますので、高温での使用はさけてください。黒色系フォームは、吸熱しやすい性質がありますので、屋外での保管は遮光性のあるシート等で覆ってください。尚、透明のシートは内部が高温になりやすいので、使用しないでください。

■強風注意
軽量で取扱いが容易な反面、風にあおられやすいので強風下での作業は、行わないでください。また、保管にあたっては上に重りをのせるかロープ掛け等で、飛散防止措置をしてください。

■その他の注意
1. 切削等でフォーム屑が発生する取扱いを行う場合には集塵設備を設けるか、防護マスク等の保護具を着用してください。
2. フォーム屑が目に入った場合はこすらないで流水で洗浄してください。
3. 熱線スライス等煙の発生する作業をする場合は、換気を十分行ってください。
4. 廃棄の際には、条例に従って処理してください。
   燃やすと黒煙(スス)がでますのでご注意ください。
5. 鳥・ねずみ・昆虫等によって損傷を受けることがありますが、栄養源や、餌にはなりません。

注意事項に関しては、一般的取扱いを対象としたものです。ドマライト®は主として断熱材として使われることを想定しています。それ以外の使用については、お問い合わせください。

・カネライトフォーム、ドマライトは株式会社カネカの登録商標です。

製造 株式会社 カネカ　Foam & Residential Techs Solutions Vehicle
東京本社　〒107-6028　東京都港区赤坂1-12-32(アーク森ビル)

(問い合わせ先)
販売 カネカケンテック株式会社
カネライトフォーム営業本部
● 北海道　〒060-0002　北海道札幌市中央区北2条西3-1-20　TEL.011(222)5231
● 東　北　〒980-0811　宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1　TEL.022(722)2901
● 東日本　〒112-0004　東京都文京区後楽1-1-7　TEL.03(6370)2370
● 中　部　〒461-0008　愛知県名古屋市東区武平町5-1　TEL.052(959)3251
● 西日本　〒541-0045　大阪府大阪市中央区道修町4-4-10　TEL.06(6205)3621
受注専用TEL.06(6226)5223
● 九　州　〒812-0006　福岡県福岡市博多区上牟田1-9-17　TEL.092(778)1001

https://www.kanekakentech.jp/

26.04.0000M